

賭博師の娘（1951）

LA HIJA DEL ENGAÑO

メディア 映画

ジャンル

製作国 メキシコ

色彩 B&W

時間 80分

初公開日 1992/04/04

公開情報 ヘラルド・エース=ヘラルド

【解説】

キンティンは妻の浮気現場を目撃し、家から追い出してしまった。彼女は最後に、娘のマルタは別な男との子だと告白。仕事もうまくいっていなかった彼は、娘を捨ててしまう。それから時は流れ、妻はマルタは本当にキンティンの娘だったと言い残して、息をひきとった。彼は慌てて娘を捜そうとするが……。娘と再会するまでを、ユーモアたっぷりに描く。ブニュエルが戯曲『苛烈な男ドン・キンティン』を映画化するのは、これが二度目である。

【クレジット】

監督	ルイス・ブニュエル	Luis Bunuel
製作	オスカル・ダンシヘルス	Oscar Dancigers
原作	カルロス・アルコリサ	
脚本	ラクル・アルコリサ	
	ルイス・アルコリサ	Luis Alcoriza
撮影	ホセ・オルティス・ラモス	José Ortiz Ramos
音楽	マヌエル・エスペロン	
出演	フェルナンド・ソレル	
	アリシア・カーロ	
	ルーベン・ロホ	Ruben Rojo
	ロベルト・マイヤー	